

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信  
終刊号  
VOL.13  
2012.07



(左) 9年 前 2011.7

## 私が見た？ 日本の軍用機

ロータリーの月信の表紙を12回に亘り飛行機に関するエピソードでつづりました。「はやぶさ」が宇宙に向けて飛び立つことで終了と考えましたが、番外として月信を発行することになりましたので、何を載せようかと考えました。そして気が付いたことですが、私がかもっともらしく書いた事はすべて自身が見たり経験した物は1つありませんでした。

国民学校2年の夏に終戦を迎えた私には当然のことですが、わずかに記憶に残る飛行機があります。それは陸軍「95式練習機」です。海軍にも同様の練習機がありましたがそれらを総称して、機体が赤黄色に塗装されていたことから通称「赤トンボ」の名で親しまれ、初歩、中間の練習機として8000機も生産され少年航空兵の操縦教育に使用されました。

新幹線が熊谷駅に到着する前に太平洋セメントの工場やその他の工場群が見えますがあの一角は戦時中陸軍の少年飛行学校の飛行場があり、多くの若者が「赤トンボ」を操縦して高崎の観音様を目標に飛行してきたのです。当時から飛行少年であった私の耳には、その爆音が届いたはずですが。そして65年前の記憶ですからよく覚えておりませんが、低空を飛ぶ「赤トンボ」の軽快な飛行に胸を躍らせていたと思いたいものです。

はるか昔の記憶ですが私にとっては大切な思い出の一齣と大切にしたいものです。

RID2840地区2011-2012年度ガバナー 安藤 震太郎

## CONTENTS

ガバナーメッセージ	p2
私が見た？ 日本の軍用機	
地区幹事だより	p3-6
2011-2012年度ガバナー補佐活動報告	p7-21
クラブからの投稿	
「クラブ震災復興支援活動」伊勢崎ロータリークラブ	p22-27
「アプトの道」ウォーキング開催報告 安中ロータリークラブ	p28
2011-2012年度国際ロータリー第2840地区	
ローターアクト第12回地区年次大会報告	p29-30
編集後記	p31-32



国際ロータリー 第2840地区  
安藤ガバナー事務所  
tel:027-370-2840  
fax:027-370-2841  
e-mail:ando@rid2840.jp

## | 関心・感動・感謝



国際ロータリー第2840地区  
2011-2012 年度  
ガバナー 安藤 震太郎



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

私のガバナー年度も終了致しました。表題の言葉は加山雄三さんがご自身のモットーとされている「人生の3カン王」(関心を持つ・感動する・感謝する)として紹介されている言葉ですが、現在年度を振り返ってみますと、エレクト年度も含めたこの2年間は、まさにこの言葉どおりの日々を送らせていただきました。各種セミナー、委員会、公式訪問を通じ今までロータリアンというつながりがありながらお会いできなかったたくさんの素晴らしい方々と出会い、ロータリーの世界への関心が大きく広がり、大きな感動を得ました。毎日が戸惑いの連続ではありましたが、多くの方々に支え、導いていただいたお蔭で任期を全うすることができました。この場を借りまして心より感謝を申し上げます。

年度中は、「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」をテーマに変化を恐れず、全員参加で取り組むことをお願いしてまいりましたが、特に東日本大震災に関して各クラブが復興支援に積極的に取り組んでいただき、各クラブでの支援の他、地区からは5つの事業へ支援を行うことができました。皆様一人一人の発想や活動が形となり、たくさんの絆と笑顔を生んだのです。世界規模で行う事業でも、地区で行う事業であっても、クラブで行う事業であっても、一人一人が行動を起こさなくては、何も成し遂げられません。ガバナーを経験させていただき、改めて

一人一人の持つ力の大きさを実感致しました。まさにロータリーは私達自身であり、私達自身の行動で変化させ、進化させてゆくことができます。大事なものは変化を恐れず挑戦する事です。

100年以上続くロータリーは、今後も変化・進化してゆきます。年度末に開催致しましたRLIセミナーも、ロータリー財団を始めとする大きな変化に対応していただく意味と、ロータリーを改めて見つめ直し、理解を深めることで、誇りを持って活動し、変化と進化の担い手となっていただくため導入したセミナーであります。すでにスタートを切った足田ガバナー年度においても変化することを恐れず、さらに進化するチャンスと捉えて、第2840地区を私達一人一人が主役となり盛り立ててまいりましょう。

最後に、私は1年間貴重な経験をさせていただきました。特に、会員増強に関しましては、期初1,902名が期末1,911名と9名の会員増強達成となり会員の皆様の1年間の働きかけに改めて感謝申し上げます。そして多くの方と出会い感動をいただきました事、皆様に支えていただきました事、語り尽くせないほど多くの感謝を込めもう一度心より御礼申し上げます。

「皆様本当にありがとうございました。」

## 地区幹事だより お礼



国際ロータリー第2840地区  
2011-2012 年度  
地区幹事 島津 文弘(高崎北 RC)

ロータリアンの皆様こんにちは。

ちょうど1年程前、安藤年度月信第1号で皆様に地区幹事の挨拶をさせて頂きましたが、早いもので1年が経ち、先月の6月30日をもちましてガバナー事務所も閉鎖をさせて頂きました。

ガバナーエレクト事務所開設時より、各クラブ会長、幹事様をはじめ会員の皆様には大変お世話になりました。今日まで大過なく運営できましたのは、皆さま方の暖かいご支援とご協力の賜ものご心より感謝申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げお礼の挨拶とさせて頂きます。

## 地区幹事だより I 使途指定震災支援金へのお礼状届く

6月の月信におきまして各クラブ様よりご協力頂きました「使途指定震災支援金」の最終報告をさせて頂きましたが、その後、各地区よりお礼状、感謝状、前橋中央ロータリークラブより震災支援事業実施報告書が届きましたので次頁よりご報告申し上げます。

2011-12年度中の各クラブ様の心温かいご支援に改めて感謝申し上げます。



【第2520地区 塩竈ロータリークラブより】

平成24年5月12日

国際ロータリー第2840地区  
ガバナー 安藤 震太郎 様

塩釜ロータリークラブ  
会長 齋藤 眞三  
RI第2520地区第6分区松塩グループ  
復興支援特別委員会  
ガバナー補佐 和田 忠

## 支援金送金御礼について

拝啓、陽春の候、貴クラブには益々のご隆盛のこととお慶び申し上げます。

さて、被災地は、大震災後、早1年を経過し、年が改まって復興元年と称し官民一体となって、奮闘しております。

当地区第6分区松塩グループは、地域の復興支援事業としてプロジェクト名「浦戸フェリー事業」を推進している中、富岡中央ロータリークラブにご支援依頼を申し上げておりましたところ、貴地区から主旨ご理解を賜り支援金のご送付を頂きました事、誠にありがたく支援委員会をはじめとして、グループ7クラブを代表して厚く御礼を申し上げます。

時節柄何かとご出費ご多用の中でのご配慮、心より感謝申し上げます。まずは書面をもって御礼のご挨拶申し上げます。

敬具



【第2520地区 角田ロータリークラブより】

第 2840 地区

ガバナー 安藤震太郎様

この度は長靴配布プロジェクト セレモニーにご祝電を頂戴いたしまして誠に有難うございました。

このプロジェクトは、被災に遭われました方々が特に水産業に携わる方々でございしますが、少しでも作業の軽減に繋がればと立ち上がりました。

津波で流され何も無い状態からギリギリの生活の中で、復興に向けて過ごしている現在、履き物にまで、特に作業に携わる物にまではなかなか気が回らず、ないがしろになっておりました。しかし生活の基盤は健康でも商売でも土台です。足元から身だしなみを整え清潔に使いやすく疲れない物になれば、気持ちも代わり、見る風景も明るくなり広がります。まさに復興への第一歩に繋がります。

ロータリーから震災で送られた支援ではあまり目立たないものと思われませんが水に関わる方々にとっては非常に生活の中に必要なものであります。

6,000 足という数は相当な数であり、皆様のご協力がなければ達成出来ぬものであります。

心より感謝申し上げます。誠に有難うございました。

メディアも関心を持ち地元紙で取り上げていただきました。同封させていただきます。

角田ロータリークラブ  
会長 金子隆史





## 2011-2012年度ガバナー補佐活動報告 「第1分区 年間活動報告」

2011-2012年度 第1分区ガバナー補佐  
廣山 武雄（前橋北ロータリークラブ）

東日本大震災後の2011-12年度RI会長カルヤン・バネルジー氏は「心の中を見つめよう、博愛を広げるために。」というテーマを掲げました。RI2840地区安藤震太郎ガバナーは博愛を広げる為に、「積極的全員参加」を目標とされました。まさにロータリーの奉仕活動を発揮し、また試される年度でありました。

前橋6RCはいち早く震災支援活動をそれぞれの形でスタートして頂きました。さすがロータリーと感心した次第です。しかし第一分区6RC共同支援活動をした時の価値はどうだったのか？議論する機会も少なく時を過ぎてしまいました。勝手ではございますが、この件は今後の課題として頂き、引き継いで頂ければと思います。通常のロータリー活動はそれぞれの歴史と規模に応じたカラーを出し、会長方針をやり遂げて頂けたと思っております。

RLI活動について：RLIの研修会にガバナー補佐として参加させて頂きましたが、RLIの研修会に参加する事で精一杯で、分区および各クラブに落とすまでには至りませんでした。今後はRLIをクラブに持ち帰り、一人一人のロータリアンの質を高める活動になればと思っております。

最後にガバナー補佐を拝命し、何も分からないままの一年でございましたが、私なりに何とか使命を果たせたつもりでございます。これも島津幹事を中心としたガバナー事務所の皆様、前橋6クラブの会長・幹事の皆様の友情と協力によるものと、深く感謝申し上げます。

### 《活動日程》

#### 2010年

12月 第1回ガバナー補佐会議

#### 2011年

- 1月 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議
  - 2月 地区チーム研修セミナー
  - 3月 PETS会長エレクト・次年度幹事研修セミナー
  - 4月 第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議
  - 5月 地区協議会
  - 6月 第2回ガバナー補佐会議・会員増強セミナー  
新旧地区役員連絡会議
  - 7月 第1回規定審議会立法案検討委員会  
前橋6クラブ会長・幹事会
  - 8月 第1回震災対策特別委員会  
地区ロータリー財団セミナー  
第一分区6RC表敬訪問
  - 9月 第2回規定審議会立法案検討委員会  
第2回震災対策特別委員会  
第3回ガバナー補佐・委員長合同会議  
地区米山奨学研修セミナー  
新入会員セミナー  
5大奉仕セミナー  
第一分区6RC表敬訪問
  - 10月 地区指導者育成セミナー  
RI会長代理歓迎交流会  
地区大会  
第一分区6RC公式訪問
  - 11月 第3回震災対策特別委員会  
第一分区会長・幹事会
  - 12月 青少年交換委員会
- #### 2012年
- 1月 第1回RLI・DL研修会  
第4回震災対策特別委員会
  - 2月 第2回RLI・DL研修会
  - 4月 第5回震災対策特別委員会
  - 5月 第一分区会長・幹事会  
RLIセミナーPart II
  - 6月 RLIセミナーPart III  
第一分区6RC表敬訪問



## 2011-2012年度ガバナー補佐活動報告 「第2分区A 年間活動報告」

2011-2012年度 第2分区Aガバナー補佐  
家住 慧路（桐生西ロータリークラブ）

- 2012年12月3日、第1回ガバナー補佐予定者会議がヘルシーパル赤城で開催されました。  
ガバナー補佐の役割、地区目標、運営方針、組織体制、行事予定、公式訪問、予算案等安藤ガバナー年度のほぼ全容が示されました。  
安藤ガバナーエレクト、横山研修リーダー、島津地区幹事、廣瀬地区財務委員をはじめとして地区副幹事の方々等、安藤ガバナーエレクトの人柄もあって、いわゆるガバナースタッフの方々の覇気が感じられました。他のガバナー補佐予定者の方々も良い人達で、懇親会のお酒の効用もあった事は否定しませんが、素晴らしい年度となる予感が致しました。ガバナー補佐としてのスタートでした。
- 2011年3月12日～13日と一泊で伊香保温泉・福一でPETS、他が開催される予定でしたが前日、東日本大震災が発生した為に余震の続く中、顔合わせ程度の半日で終了致しました。
- 5月14日、高崎経済大学で行われた地区協議会も基調講演の中止、参加者の限定、懇親会の中止等縮小して開催されました。未曾有の大震災に対してロータリーに何が出来るか問われることとなりました。安藤年度も今まで十分に準備したであろう事から、震災対策に大きく舵を切る事となりました。
- 6月9日に開催された地区会員増強セミナーに於いて、講師 伊藤秀雄（名古屋東南RC）さんのお話の中で該当人口7万人に1クラブ（40～50人）が適当で、会員増強の目安だろうとお話がありました。私が担当する第2分区A（桐生5RC）地域は桐生市、みどり市、両市で人口18万人です。1クラブあたり該当人口は3.6万人であり、人口の内訳も他市に比較して高齢化率も高く、労働人口が少ない。数字からみると現在も充分頑張っていると思いますが、組織論からいうと会員増強をお願いしない訳にはいかない。
- 表敬訪問、公式訪問前訪問、ガバナーと同行した公式訪問では各クラブともに、好意を持ってお迎えいただき、十分に準備され役員との懇談、ガバナーの講話、クラブ協議会を通してこの年度のRI、地区の指針等、ガバナーの考えと人柄を理解して頂いたと思います。
- 各クラブともに素晴らしい伝統と社会奉仕事業を続けており、会員数の少ない桐生南クラブ、桐生中央クラブさんはよりよいところを伸ばし頂いて、より個性的なクラブに、桐生クラブ、桐生西クラブ、桐生赤城クラブさんは5大奉仕部門を良く活動できるのではないかと思います。

### 公式訪問の日程順に各クラブの特徴と震災対策事業を簡単に記します。

- 桐生クラブ（7月25日訪問、会員数69名）会員数は6月現在です。  
歴史と伝統あるクラブ、次年度正田ガバナー年度と創立60周年、桐生5RCの幹事クラブとしてリーダーシップを発揮して頂いた。  
震災事業では日頃から桐生市のボラ協と提携、ローターアクトクラブが早くから被災地でボランティア活動を実施している。
- 桐生赤城クラブ（8月9日訪問、会員数43名）  
女性会員の5名おり若さあふれるCLPを導入しているクラブ。チェンジメーカー賞を受ける。創立15周年記念事業で桐生市ボラ協に多額の寄付を行いました。





●桐生南クラブ(9月28日訪問、会員数24名)

新世代奉仕活動は地区内トップクラスでCLPを導入した伝統のあるクラブです。

桐生、みどり両市に避難されている150名の方々に月1回位のペースでさまざまな支援活動を実施している。インターアクトクラブのある樹徳高校は100人以上の生徒が被災地でボランティア活動を行いました。

●桐生中央クラブ(10月13日訪問、会員数24名)

世代間格差が少なくCLPを導入しており現在の会員数はこのクラブの最適人数とすら思えます。さかいポケット委員会がユニークで、初代会長であった故酒井敏夫氏を顕彰する事業としてスタート、15万円が目標金額で奉仕活動に活用している。

●桐生西クラブ(10月14日訪問、会員数48名)

CLPを導入して、五大奉仕をバランス良く実施、チェンジメーカー賞を受ける。

創立40周年事業として福島県浪江町教育委員会、地元のRCに指導頂いて、東日本大震災復興基金を活用し浪江町震災孤児への支援事業を実施致しました。

■桐生地区は宮地ボランティア協議会会長の活躍等もあり、ボランティア先進地として各クラブの震災対応事業も通称「ボラ協」への支援事業が多かったようです。

■特筆すべき事は桐生5RCが共同で震災対策事業を実施した事です。この事業は幹事クラブである桐生クラブが中心になり他の4クラブが協力して、宮地会長の助言を頂き、「すばらしい歌津をつくる協議会」を窓口に地元の宮城県登米市佐沼ロータリークラブ、事業会社1社が参加され、東日本震災復興基金を活用して行われました。宮城県南三陸町歌津、吉野沢仮設集会所建設支援事業です。被災地の実情を理解するタイムリーな大きな事業が完遂したと思います。安藤年度は大震災に対してロータリーは何が出来るか問われた1年でありました。

■ロータリーの公共イメージ、認知度の向上等を考えた場合、財団の夢計画、マッチンググラント等の奉仕活動はクラブ単位でも出来ませんが、分区単位で共同事業として行えばより省力で効果の高い大きな事業が出来るものと今回の経験で学んだ気がします。

■会長、幹事会の重要度が増してきました。皆さんにあまりお役に立てなかったと思いますがなんとか職務を全うする事が出来たのは第2分区A、桐生地区5RCの会長、幹事、会員皆さんの支援があったならばこそと皆さんの友情に感謝致します。

安藤ガバナー、島津地区幹事をはじめとするガバナースタッフの皆さん、他の分区のガバナー補佐の皆さんにも大変お世話になりました。

私、個人的には新たな知己を得、大変勉強させて頂きました。6月4日草津温泉、飯島館でのガバナー補佐懇談会の一献は全ての苦勞?を癒してくれるに充分でした。



## 2011-2012年度ガバナー補佐活動報告 「第2分区B 年間活動報告」

2011-2012年度 第2分区Bガバナー補佐  
谷 彰 良 (伊勢崎東ロータリークラブ)

「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」というRIカルヤン・バネルジー会長の掲げた年間テーマの下、安藤ガバナーの地区運営方針に基づく研修が、2010年12月3日、4日の第1回ガバナー補佐予定者会議から始まりました。それまで地区に出向した経験もない私には、ほとんどの話が耳新らしく、こんなことでガバナー補佐の大役が務まるのかと心底考えました。。それでも、安藤ガバナーを始め、スタッフ・各委員長等の役員各位の親切かつ寛大なご指導により、7月に新年度がスタートする頃には、何とか補佐としての自覚を持たせたような気がしていました。

7月7日の群馬境クラブを皮切りに、伊勢崎5クラブへ就任の挨拶とガバナーの「地区運営方針」の説明のため伺いました。どのクラブでも歓迎を受け、補佐の職責の重さを実感させられました。

8月11日から10月17日までに実施された当分区でのガバナー公式訪問は、各クラブの万端の準備とガバナーの率直なお人柄により、各クラブごとに特色のある内容となりました。10月12日に行われた伊勢崎クラブの公式訪問では、例会後のガバナーとの懇談の中で、会員増強、地域社会奉仕、米山奨学等多くの意見が出されましたが、安藤ガバナーがいずれについても明快なご回答をいただいたことが、特に印象に残っています。

地区の行事では、7月18日の青少年交換学生壮行会、8月27日のロータリー財団セミナー、9月18日の新会員・五大奉仕セミナー、10月8日の地区指導者セミナー、10月9日の地区大会、12月18日の青少年交換委員会クリスマス会などに参加させていただきました。このうち、地区の各委員会主催の行事では、委員長以下スタッフ全員がきわめて熱心に企画・運営にあたっている様子を拝見、大いに勉強になりました。

また、当分区伊勢崎5クラブの事業では、2012年3月16日に行われた川原尚行医師の講演会(川原先生はスーダンで子供たちを対象に医療支援活動を展開)、5月13日に行われたJAXA(宇宙航空研究開発機構)川口淳一郎教授の講演会(川口先生は小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネージャーを務めた)に参加しました。前者は、伊勢崎クラブが、後者は群馬境クラブが、事実上企画運営したのですが、このような企画はロータリーの活動を地域に発信する意味で大いに意義があったと同時に、伊勢崎5クラブの事業として展開されたことにも敬意を表したいと思います。

年度当初、伊勢崎5クラブの連携・親睦を強める企画ができればと考えていましたが、私の力不足で実現できませんでした。今後は一ロータリアンとしてこの方面で何かできればとの思いを持ち続けて行きたいと反省しつつ考えています。

最後に、非力な私でしたが何とかガバナー補佐の役を終了できそうです。安藤ガバナー、ガバナースタッフ、地区役員の方のご支援に感謝しながら、以上活動報告とさせていただきます。



## 2011-2012年度ガバナー補佐活動報告 「第3分区 年間活動報告」

2011-2012年度 第3分区ガバナー補佐  
山本 豊 (高崎東ロータリークラブ)

2011-2012年度RIテーマ『心の中を見つめよう 博愛を広げるために』のもと1年が始まりました。地区目標は安藤ガバナー提唱による8ヶ条ですが、第3分区では積極的全員参加とロータリー財団資金、地区運営資金を最大限被災地復興のために活用できるようにする事を重点に置きました。3月11日の大震災により3月12日、13日のPETS,SETSは一日だけの開催を余儀なくされ、私自身は会社の内部の損傷により後片づけに追われ参加できませんでした。

我々の期も福田年度同様、7月からすぐにも大震災の援助活動に終始しました。各クラブ独自に行動可能な事から始めました。又第3分区から安藤ガバナーを輩出していますので地区としての責任感も有りそのプレッシャーは相当なものでした。今年は地区日程以外にも、6RC会長幹事会を5回開催いたしました。ガバナー公式訪問以外の事前訪問では各クラブの会長、幹事、会員の皆様には暖かく迎えていただきガバナー補佐として貴重な経験をさせていただきました。

各クラブの例会方法の違いや、雰囲気ずいぶん違いました、メーキャップしてみなければわかりません、会員の皆様ぜひ他クラブを訪問してください。会員1人1人がメーキャップして初めてじぶんのクラブの良さも認識できると思います。また自分たちのクラブは井の中の蛙であることを知る良い機会でもあります。今まで他クラブにメーキャップしていない会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。(フリーメークの導入)

次に各クラブの特徴ですが地区大会のクラブ紹介を引用いたします

高崎RC(深掘会長以下69名の高崎ロータリークラブです。)

高崎南RC(おかげさまで50周年になりました。同時に100周年に向けてのスタートを切りました。)

高崎北RC(多士済々人材バンクもできます)

高崎東RC(31周年を迎え、高崎の発展めざましい玄関口の地)

高崎シンフォニーRC(会員1人ひとりの融和と友愛を大切にしているクラブです。)

高崎セントラルRC(2840地区唯一の夜間例会)

訪問して印象に残ったクラブは高崎シンフォニークラブでした。会場ひな壇国旗とRC旗の間に1年間のテーマが掲げてありました。例会終了の点鐘も起立し、終了後ゲストとメークしたRC会員は拍手で送られました。

会長幹事会を重ね第3分区として決定したことは次年度から

1. 会員退会防止の為、一方法としてフリーメークの導入
2. 各クラブ相互の情報提供
  - 月単位でプログラムを提供し合う
  - 会員名簿(氏名・職業分類に限定)
3. 高崎駅東口時計台寄贈



参加した会議は地区日程以外にも6RC会長幹事会、引き継ぎ会、各クラブ事前訪問など数えれば書ききれないほどです。一年半どっぴりとRCに浸かった期間でした。

最後に地区大会を無事成功されました実行委員長、高崎北RCクラブ会員、地区各役員、本年度第3分区6RC幹事を担当していただきました、高崎南RC串田会長、松本幹事、そして各RCクラブ会長、幹事、会員の皆様大変お世話になりました。感謝申し上げます。

**安藤ガバナー公式訪問日程**

10月 27日(木)	高崎東ロータリークラブ	グラントパティオ
10月 28日(金)	高崎シンフォニークラブ(年間使用会場使用不可のため)	グラントパティオ
11月 1日(火)	高崎南ロータリークラブ	ホテルメトロポリタン高崎
11月 7日(月)	高崎ロータリークラブ	高崎ビューホテル
11月 8日(火)	高崎セントラルロータリークラブ	高崎ビューホテル
11月 9日(水)	高崎北ロータリークラブ	高崎ビューホテル

**2011-2012ガバナー補佐参加地区日程**

2010年	12月3日(金)4日(土)	第1回ガバナー補佐会議	ヘルシーパル赤城
2011年	1月13日(木)	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	ホテルメトロポリタン高崎
	2月13日(日)	地区チーム研修セミナー	ガバナー事務所
	3月12日(土)	PETS・SETS会長ほか・次年度幹事研修セミナー	伊香保 福一
	4月 2日(土)	第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	ホテルメトロポリタン高崎
	5月14日(土)	地区協議会	高崎経済大学
	6月19日(日)	第2回ガバナー補佐会議 ・会員増強セミナー	エテルナ高崎
	6月25日(土)	新旧地区役員連絡会議	アニバーサリーコートラシーネ
	7月15日(金)	第1回規定審議会立法案検討委員会	ロイヤルホテル
	8月10日(水)	第1回震災対策特別委員会	ガバナー事務所
	8月19日(金)	第2回公共イメージ委員会	ガバナー事務所
	8月27日(土)	地区ロータリー財団セミナー	高崎ビューホテル
	9月10日(土)	第2回規定審議会立法案検討委員会・ 第2回震災対策特別委員会	高崎ビューホテル
		第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	高崎ビューホテル
	9月17日(土)	地区米山奨学研修セミナー	ホテルメトロポリタン高崎
	9月18日(日)午前	新会員セミナー	高崎コアホール
	午後	5大奉仕セミナー	高崎コアホール
	10月 8日(土)	地区指導者育成セミナー	高崎ビューホテル
		RI会長代理歓迎交流会	高崎ビューホテル
	10月 9日(日)	地区大会	群馬音楽センター
	11月18日(金)	第3回震災対策特別委員会	ガバナー事務所
12月18日(金)	青少年交換委員会	ニューサンピア高崎	
2012年	1月19日(木)	第1回RLI・DL研修会	ホテルメトロポリタン高崎
	1月27日(金)	第4回震災対策特別委員会	ガバナー事務所
	2月17日(金)	第2回RLI・DL研修会	高崎ホワイトイン
	4月18日(水)	第5回震災対策特別委員会	ガバナー事務所
	6月24日(日)	RLIセミナーPartII	ビエント高崎・高崎商工会議所
	6月30日(土)	新旧地区役員連絡会議	高崎ビューホテル



## 2011-2012年度ガバナー補佐活動報告 「第4分区A 年間活動報告」

2011-2012年度 第4分区Aガバナー補佐  
荻原 泉 (新田ロータリークラブ)

安藤ガバナー補佐として、無事任務が終了しますこと大変嬉しく感謝しております。  
これも一重に 安藤ガバナー、島津地区幹事はじめ会員の皆様のご指導ご協力のお蔭です、  
大変ありがとうございました。

### ～ 第4分区A 主な行事内容 ～

#### 1、周年記念式典(3件に出席)

- イ、3月29日 太田RC 55周年記念式典(於:ロイヤルチェスター)
  - ロ、4月14日 太田中央RC 20周年記念式典(於:マリエール)
  - ハ、5月30日 太田西RC 40周年記念式典(於:ティアラグリーンパレス)
- いずれの式典も、安藤ガバナー、清水太田市長のご出席をいただきました。

#### 2、ライラ研修セミナー大会 10月15日～16日 (於:東毛少年自然の家)

太田RCがホストとして、会員の春山地区ライラ委員長、橋本実行委員長、中野会長を先頭に見事に成功裏に終了しました。大変ご苦労様でした。

#### 3、震災対策委員になっておりましたので、地区での震災に関する会議が多くありました。

第4分区Aでも色々な形でのご協力をいただき誠にありがとうございました。

#### 4、2月13日 当5RCによるタオル(1,406本)を社会福祉協議会へ寄贈(毎年の事業で今年で4回目)

#### 5、5RC合同の会長・幹事会 年5回(各クラブ持回り)へ出席

夜間の会議で、お互いの近況報告、情報交換と懇親会では大変友好が深まりました。  
楽しいひと時を過ごさせていただきました。

#### 6、6月4日～5日

##### ～ガバナー補佐同志慰労会～

今年度ガバナー補佐同志の打ち上げ慰労会を 安藤ガバナー、島津地区幹事をお招きし、5分区の飯島ガバナー補佐の経営する、草津温泉 飯島館にて実施致しました。

安藤ガバナーの飛行機のお話しもお聴きし、大変勉強になりました。

お互い楽しいひと時を過ごし一年の労をねぎらいました。

以上、主な行事の報告でした。

スタート前後は、会議、会議で大変でしたが、後半は楽になりほっとしました。

改めて会員の皆様のご協力に感謝致しまして、一年間のご報告とさせていただきます。



## 2011-2012年度ガバナー補佐活動報告 「第4分区B 年間活動報告」

2011-2012年度 第4分区Bガバナー補佐  
齊藤 要 (館林ロータリークラブ)

一昨年12月3日のヘルシーパル赤城で行われた第1回のガバナー補佐会議で年間スケジュールを戴き当分区のガバナー訪問が最初と知り、各クラブに早めにPETSの日程を含め連絡をいれました。そのPETSが前日の東日本大震災で私の事業所も被害を受け、遅れて午後から参加する予定でしたが、先に参加していた館林クラブの幹事予定者から午前の部で解散との連絡を受け、参加出来ませんでした。

その後の第2回ガバナー補佐会議、地区協議会とも当たり前の事ですがロータリーとしてこの大震災に何かできるかの一色になり、通常のロータリーの話は何処かに飛んでいってしまいました。

ガバナー訪問の前の補佐公式訪問では、担当5クラブから温かく歓迎され、ガバナーの人となり、公式訪問のやり方等を打ち合わせし公式訪問を迎えました。

公式訪問は「安藤震太郎ガバナー」のお人柄で和気藹々の内に進み、各クラブの会長・幹事、会員とも安藤ガバナーに心酔した様でした。特に館林ミレニアムロータリークラブでは4月号のガバナー月信の表紙を飾った大西勇一会員も在籍され、飛行機の話や国際協議会での米軍基地で日本を苦しめた飛行機をガバナーがペタペタ叩いてきた話等で盛り上がりました。

分区Bの合同例会は年2回行われ、第1回は大きく変わる財団の話を高木貞一郎PGより卓話を戴き、その後の懇親会では、館林西クラブの心温まる設営で友情の輪を大きく広げました。第2回目は、公共イメージの向上という観点から、館林の安楽岡市長の卓話の模様等を地元のケーブルテレビに取材して貰い、5日間放映して頂きました。

大震災への対応では、大泉RCの幹事さんの縁で大災害を受けた石巻RCへ大泉RCが義捐金を送ったり、館林東RCが炊き出しに出掛けた事等がありました。

分区の現状で感じるのは、やはり会員増強の難しさです。館林東・館林ミレニアムRCでは各1名の増強ができましたが、この時期になると今年度で退会される会員の噂も出始め、各クラブ戦々恐々とした現状です。社会が大きく変わり、介護職や弁護士等の職業に目を向けるか、職業分類に固執せず、リタイアした団塊の世代にアプローチする事が必要ではないかと感じております。

力不足のガバナー補佐でしたが、1年間お世話になり有難うございました。



## 2011-2012年度ガバナー補佐活動報告 「第5分区 年間活動報告」

2011-2012年度 第5分区ガバナー補佐  
飯島 啓一（草津ロータリークラブ）

第5分区各7クラブの会長幹事又会員の皆様方にはこの1年間大変にお世話に成りました。おかげ様でガバナー補佐の大役が無事に終えられた事を感謝申し上げます。有難うございました。

さて、この1年間各クラブへの訪問をさせていただきましたが、前半は公式訪問の事前打ち合わせ、地区目標、又現況報告書の作成のお願い。中盤は安藤ガバナー公式訪問。後半は長期計画、公共イメージ 新聞・ラジオでクラブごとにコマーシャルを出す、安藤ガバナー年度の地区目標を全て達成のためのお願いに訪問を行いました。各クラブを回って気付いた点は、会員25人以下のクラブは、継続事業をしっかりとやっています。震災については決められた事を実行しています。新たな事業は大変と思います。又、60人以下のクラブは、継続事業はもとより、新規事業、海外交流(震災)地域と共に活動しています。又クラブの会長様・幹事様はクラブ運営について会員皆さんと一丸となって取り組んでいます。

### RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

#### 2010年

10月26日(火) 新旧ガバナー補佐、及び新旧会長・幹事研修会議

12月 3日(金)4日(土) 第1回ガバナー補佐会議 ヘルシーパル赤城

安藤ガバナー年度 地区役員・ガバナー補佐(第1分区～第6分区)会議

#### 2011年

1月13日(日) ガバナー補佐・委員長予定者合同会議

2月13日(日) 地区チーム研修セミナー(安藤年度)

地区目標、運営方針、地区組織、年間スケジュール、予算の説明

長期計画、ロータリー財団、米山記念奨学について講演

3月11日(金)天気 晴れ 午後2:46

大地震が発生。マグニチュード9.0最大震度7強。この地震で岩手県から千葉県4県にわたり、太平洋側には最大で20メートルの高さの大津波。ライフラインもズタズタ。

さらに東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故は、日本の原発史上最大の事故。

(この大地震は、東日本大震災として語り継がれるでしょう)

3月12日(土) 会長エレクト・次年度幹事研修セミナー

4月 2日(土) ガバナー補佐・委員長合同会議

4月 2日(土) 第5分区 新旧会長・幹事合同研修会

5月14日(土) 地区協議会 場所 高崎経済大学

5月19、24日、6月1、9、12、14、16日

第5分区 1回目 各クラブへ訪問 地区目標 長期計画のお願い

6月19日(日) ガバナー補佐会議

地区運営、活動計画、ガバナー公式訪問について



- 6月19日(日) 地区会員増強セミナー  
 6月25日(土) 新旧地区役員合同連絡会(福田年度・安藤年度)  
 7月 5日(2クラブ)、7、8、11、12日(2クラブ)  
     第5分区 2回目 各クラブへ訪問 公式訪問事前打合せ 現況報告の作成  
 7月15日(金) 規定審議会立法案検討委員会  
 7月18日(火) 青少年交換学生帰朝報告会  
 8月2、3、4日、9月8、13、15、20日 安藤ガバナー公式訪問  
 8月10日(火) 第1回震災対策特別委員会  
 8月19日(木) 第2回公共イメージ委員会  
 8月27日(土) ロータリー財団セミナー  
 9月10日(土) 第2回規定審議会立法案検討委員会  
     第3回ガバナー補佐・委員長合同会議  
 9月18日(日) 新会員・五大奉仕セミナー  
 10月 8日(土) 地区大会1日目  
     RI会長代理歓迎交流会(渡辺 好政様講話)  
 10月 9日(日) 地区大会2日目(ガバナー補佐分区ごとにクラブの紹介)  
 11月18日(金) 第3回震災対策特別委員会  
 11月23日(水) 第5分区 会長・幹事研修会  
 12月18日(日) 青少年交換学生第1回オリエンテーション

## 2012年

- 1月19日(木) RLI・DL(ディスカッションリーダー)研修会  
 1月24日(火) 渋川RC・渋川みどりRC合同新年例会訪問  
 1月27日(金) 第4回震災対策特別委員会  
 2月14、15、16、21、23、28日、3月1日 第5分区各クラブへ訪問  
 2月17日(金) 第2回RLI・DL研修会  
 3月17日(土) RLIセミナーPartI (DLとして)  
 4月12日(木) 草津RCにて第5分区各クラブ目標について卓話  
 4月18日(水) 第5回震災対策特別委員会  
 5月18日(金) 第5分区 新旧ガバナー補佐、会長・幹事研修会  
     安藤ガバナー、本田ガバナーノミニーを迎えて新旧会長・幹事研修会  
     現会長 地域との活動、会員増強 次年度会長 長期計画、会員増強の目標  
 5月27日(日) RLIセミナーPartII (DLとして)  
 6月 4日(月) ガバナー補佐会議 懇談会  
     ガバナー、地区幹事、安藤年度ガバナー補佐  
 6月24日(日) RLIセミナーPartIII (DLとして)  
 6月30日(土) 新旧地区役員合同連絡会議(安藤年度・疋田年度)  
 7月3、5、10、11、12、26、31日 第5分区 最後の訪問





## 2011-2012年度ガバナー補佐活動報告 「第6分区 年間活動報告」

2011-2012年度 第6分区ガバナー補佐  
豊川 一男（藤岡南ロータリークラブ）

### おかげさまで1年半

「光陰矢の如し」と申しますが、1昨年の10月に2011~12年安藤ガバナー年度のガバナー補佐の指名を頂いた矢先に、2010~11年度地区大会の会場で体調が悪くなり帰宅したが、その夜さらに悪化し急患で藤岡総合病院に入院「消化管間質腫瘍」などと非常に特殊な病気で11月18日に18cm腫瘍のため胃を3/4切除、この大事な時に病気になった自分がガバナー補佐を受けるべきか、お断りするべきか何日か考えた結論で、できる限り皆様にご迷惑をお掛けしないよう体調管理をしてガバナー補佐をお受けすることを決め、安藤ガバナーにお会いしてから1年7か月を過ぎようとしています。

何所へ行っても誰もが私の事を気遣ってくれクラブ訪問では食事ができない私の為に、わざわざケーキを用意して頂きました又ほかにも多くの事でロータリアンの優しさと気配りには心より感銘いたしました。

ガバナー補佐をさせて頂き自分の人生でかけがいのないものを頂きました安藤ガバナー様始め地区役員の皆様・クラブ会長幹事会員の皆様・事務局の皆様にご心より御礼申し上げます。

## ありがとうございました。

本年度はPETS・SETSの前日の3月11日に東日本大震災・津波被害はロータリーの活動の変更を余儀なくしました事で、第6分区各クラブは震災復興支援を優先した計画に変更した。

2011年6月第6分区代表者会議にて国際ロータリーカルヤン・バネルジー会長の年次テーマ「心の中をみつめよう 博愛を広げるために」地区目標・数値目標達成の依頼をした。

2012年3月15日第6分区会員増強会議では、各クラブの会員増強の取り組みと状況の報告を頂き、会員増強により一層の取り組みの依頼をした。

2012年5月6日第6分区親睦ゴルフ大会開催（メイレイクゴルフクラブ）幹事クラブは2011年は震災で自粛したので引き続き藤岡北クラブが担当した。

各クラブはクラブ運営・奉仕プログラムを実施しています。

クラブ別活動を紹介して年間の総括といたします。



実施日	名称	規模	内容	
<b>富岡ロータリークラブ</b>				
2011年 7月30日	とみおか夏まつりの協賛	協賛金50万円 (花火大会) オリジナル七夕飾り 作成	七夕まつり、盆踊り、富岡製糸場イベント等の富岡地区の 伝統行事を統合し開催されている「とみおか夏まつり」の ために、参加・協賛しています。協賛金にて花火大会の実 施、また、七夕飾りでは、ロータリーのPRも兼ねました。	
2012年	5月7日	カンボジアの小学校へ 書籍の寄贈	現地へ9名で来訪	カンボジア シュムリアップ ワットラン小学校へ識字向上・ 情操教育の一助として絵本・書籍の寄贈をしました。
	5月6日～9日	国際大会へ参加	9名参加	バンコク国際大会へ参加しました。
	5月16日	清掃奉仕活動	33名参加	富岡製糸場内敷地の除草作業を行いました。
	5月19日	友好クラブ締結	30名参加	岡谷RCと友好クラブ締結調印式を岡谷RCへ出向き 執り行いました。翌日は親睦も兼ね観光やゴルフ大会 を開催しました。

実施日	名称	規模	内容	
<b>藤岡ロータリークラブ</b>				
2011年	7月20日	市民夏期大学講座	入場者471人	講師：小和田哲男 演題：「戦国武将の魅力～歴史ド ラマの時代考証にあたって～」 会場：みかぼみらい 館大ホール 藤岡RC後援料：200,000円
	8月20日	藤岡多野少年野球大会		会場：藤岡市民球場 協賛金：30,000円
	10月30日	藤岡RAC“ららん藤岡” 側道清掃	RAC参加者20人 RC参加者10人	
	11月 3日	関孝和先生顕彰 全日本珠算競技大会		会場：市民ホール 藤岡RC賞(楯)寄贈
	12月 4日	第12回少年少女合唱団 群馬県フェスティバル	出演：16合唱団 総費用：800,000円	会場：みかぼみらい館全館使用 藤岡RC負担：400,000円
	12月11日	桜山まつり俳句大会		会場：みかぼみらい館 協賛金：50,000円
2012年	1月12日	“ららん藤岡”屋外温度計 設置事業	総費用：582,750円	藤岡RC負担：525,000円 地区補助金を申請 支給額：300,000円
	5月 5日	子どもフェスティバル		会場：市民ホール他 協賛金：50,000円
	5月26日～ 27日	藤岡RC杯 ミニバスケットボール大会		会場：藤岡市総合学習センター他 協賛金：50,000円
2010年 2012年	4月～ 3月	米山奨学生世話クラブ		米山奨学生：栗 暁玉 期間：2年 カウンセラー：今井邦利会員
	会員数			2011年7月1日現在 44名 2012年6月11日現在 45名
	ロータリー財団寄付	6,580ドル		年次寄付：5,500ドル ポリオ・プラス：1,080ドル
	米山奨学寄付	672,000円		普通寄付：132,000円 特別寄付：540,000円

実施日	名称	規模	内容	
<b>安中ロータリークラブ</b>				
2011年	9月6日	合同例会	碓氷安中RCと	地域内の他ロータリークラブとの合同例会・懇親会
	10月22日	交流会	新潟県柴田中央RC	例年。新発田中央RCの会員・両家族との交流会 2日間懇親会、ゴルフ・観光 22日・23日2日間
	11月1日	懇親例会	安中青年会議所	安中JCとの懇親例会



## 安中ロータリークラブ

2011年	12月3日	出先例会	碓氷製糸場 農業協同組合	県唯一(全国でも2社のみ)の製糸場見学・研修 ディスカバー安中
	9月27日	例会講話		安中警察署長 安中市の現況や暴力団排除について
2012年	2月7日	夜間家族例会講話		ヘルスプロモーション理事長(医師)の講演・会食 家族とともに健康を考える
	6月5日	例会講話		安中消防署長 地元消防署88日間の東日本大震災 緊急消防援助隊の記録からの講話
	5月8日	例会講話		西部県税事務所 自動車税について
		例会講話		安中市職員・郷土史か・郷土研究かによる地域の史実 などの講話 数回
2011年	12月20日	家族クリスマス例会		会食・アラムニー劇団によるアトラクション・チャリティ などを行う 会員家族間の交流会
2012年	1月24日	追悼例会		物故会員の法要・住職の法話
	3月10日	ミュージカル公演	藤岡文化振興事 業団・アラムニー 協賛会共催・市な どの後援	アマチュアアラムニー劇団によるミュージカル「レ・ミゼ ラブル」公演 10日・11日 2日間
	5月26日	チョボラゴルフコンペ	会員関係者218名	ゴルフコンペを中心にチャリティゲーム・チャリティ オークションを行い東日本大震災へ支援金
		新島学園 インターアクト部支援		地域の新島学園中学・高等学校のIA部の活動資金 援助・海外研修費負担
		安中市ユネスコ協会		ユネスコ協会活動支援金
		安中市特別支援学級育成会		安中市特別支援学級教育振興会会費
2011年	10月22日	安中城址にぎわい市	安中市商工会 震災都市商工会	第一回安中城址にぎわい市大震災復興イベントブース に数点出店・義援金つりの震災復興支援金
2012年	5月12日	安政遠足前夜祭	安中市	安政遠足前夜祭に会長招待参加 協賛金

## 藤岡北ロータリークラブ

2011年	10月12日	新町少年サッカークラブ 助成	2万円 (毎年継続事業)	毎年開催されるサッカーフェスティバルの運営費用の 一部を助成
2012年	3月16日	地区震災支援金	10万円	安藤ガバナー事務所へ送金
	5月13日	新町少年野球連盟へ 助成	3万円 (毎年継続事業)	2005年、藤岡北RC杯を創設し、毎年野球大会を開 催し運営費用の一部を助成
	6月	新町歌劇団助成	5万円	
	6月	高崎市国際交流協会 日本語教室助成	3万円 (毎年継続事業)	新町地域の外国人を対象とした日本語教室へ助成
2011年	10月20日	夜間家族例会	参加者:40名	多野藤岡ライオンズクラブとの合同例会開催
	12月20日	//	参加者:20名	会員親睦忘年会
2012年	3月13日	//	参加者:18名	会員親睦
	6月19日	//	参加者:約20名	さよなら例会開催予定



### 富岡中央ロータリークラブ

2011年	7月30日	富岡夏祭り	会員24名参加	富岡夏祭りに10万円協賛金。NPO法人富岡製糸場を愛する会に協力して紙芝居「赤レンガ物語」を上演。東日本大震災義援金箱設置。
	11月19日	宮城県多賀城RC訪問	会員11名参加	多賀城RC主催の「にわばらい」(豊作まつり)と記念植樹への参加。多賀城RCとの親睦を深め、震災復興支援の相談等行う。
2012年	2月23日	富岡かぶらRCとの合同親睦夜間例会	両RC併せて約50名参加	親子クラブの親睦を深め、互いにメークしやすい環境を作り、出席率向上を目指す。
	4月7日	富岡市観桜会	会員15名参加	富岡製糸場内で行われた観桜会に参加協力するとともに、当クラブの活動の様子を写真パネル展示。来場者に対してRCの宣伝効果を図る。
	4月	浦戸貨物輸送の為に19tフェリーボート支援事業	2840地区より150万円の支援金を送る	2840地区の義援金協力要請申請書を提出しその必要性を訴え、地区から浦戸フェリー事業に150万義援金として送金してもらう運びとなった。尚、当RCからも義援金を送る。
	6月2日～5日	フィリピン視察訪問(沼田RCと合同)	会員9名参加	プロジェクト名Casa, Miani(ミアニの家)フィリピンにおける孤児院の自立を目的に、パン焼き器及び周辺設備を購入し、職業訓練を施しパンの販売をする。収益金で孤児院の運営資金に充て自立を目指す。10万円寄贈。及び姉妹クラブのモンテナルパフィルインベストRCと親睦を深めた。
	6月7日	第4回富岡市丹生湖水環境保全実験事業	会員28名、設備に25万円来賓20名参加	過去3年に亘って行ってきた、炭素繊維による丹生湖の水質の改善、魚介類の生態を水中カメラで動画撮影し、モニターで観察した。また炭素繊維設置体験を通じ地元市民の人たちと水環境の保全を再確認した。また、現地に富岡中央RCの事業目的・内容を記した看板を立て、公共イメージ効果を図った。
	2010年4月～2012年3月	米山奨学生世話クラブ		米山奨学生世話クラブとして受け入れ 顧楠さん(中国) カウンセラー(田中和彦)

### 碓氷安中ロータリークラブ

2011年	8月21日	おもひで祭inあんなか		JC主催に協力 フランク販売 売上金をニコニコボックスへ
	10月23日	会員家族親睦旅行		会員・ご夫人と富士五合目・ぶどう狩りのバス旅行
	11月10日	清掃例会		安中杉並木付近の清掃
	11月23日	安中城址にぎわい朝市		東日本大震災復興支援 商工会主催 被災地物産展と60店舗のブース フランクフルト販売
	12月15日	クリスマス家族例会		会員とご家族お孫さんたちとゲームなどで楽しむ
2012年	1月19日	職場訪問		安中消防署見学・消火訓練
	4月19日	//		碓氷製糸農業協同組合見学
	5月12日	安政遠足前夜祭		侍マラソン参加者への激励 レセプションお手伝い
	5月19～	東北視察旅行		仙台・石巻・南三陸など被災地の現状を視察
	20日	//		奥松島月浜海苔生産グループ月光プロジェクト支援 10万円



### 藤岡南ロータリークラブ

2011年	11月3日	関孝和先生顕彰 全日本珠算競技大会		会場：市民ホール 藤岡南RC賞(楯)寄贈
	7月31日	東日本大震災	岩手県山田町 支援活動	岩手県山田町へ支援物資を届け、漁港の復興活動を協議する。
	10月22日	東日本大震災	岩手県山田町 支援活動	親睦旅行で岩手県山田町を訪問し、山田RCと合同例会を開催。
2012年	11月～ 1月	東日本大震災	岩手県山田町 支援活動	山田町RCの会員が中心となって計画した「カキオーナー制」に積極的に参加、協力者募集の宣伝活動。会員15名で30万円の出資
	2月3日	東日本大震災	岩手県山田町 支援活動	山田RCが進めている児童生徒の津波体験集「やまだの作文」が完成、表彰式に会員3名が出席。
	5月5日	子どもフェスティバル		会場：市民ホール他 協賛金：50,000円
	5月26日～ 6月17日	第10回藤岡南RC杯 U-10少年サッカー大会	参加：49チーム	会場：烏川緑地サッカー場・庚申山総合公園サッカー場・浄法寺スポーツ公園サッカー場 藤岡南RC負担：25万円+14万円
		会員数		2011年7月1日現在 15名 2012年6月11日現在 16名
		ロータリー財団寄付	1,860ドル	年次寄付：1,500ドル ポリオ・プラス：360ドル
		米山奨学寄付	225,000円	普通寄付：45,000円 特別寄付：180,000円

### 富岡かぶらロータリークラブ

2011年	7月30日	とみおか夏まつり		5万円協賛金
	7月30日～ 31日	とみおか夏まつりで ポリオ募金活動		34,380円を財団に寄付
	11月29日	移動例会		もみじ平総合公園の清掃活動
2012年	2月23日	富岡中央RCとの 合同親睦例会		富岡中央RCとの懇親を深めることにより、今後の出席率の向上に繋げたい
	4月～	米山奨学生受け入れ		ディオクン・カノックワンさん(タイ)
	5月22日	移動例会「花菜園」		落花生の種蒔きを行い、寄贈予定

クラブからの投稿

## 「クラブ震災支援活動」

伊勢崎ロータリークラブ  
2011-2012年度  
会長 藤生 政雄

伊勢崎ロータリークラブでは被災地への直接的な復刻支援活動として、地震で建物に大きな損壊を受け移転を余儀なくされた亘理郡山元町立南保育所へ、備品の直接的支援を行いました。

様々な備品400,000円分を送りました。今回、次代を担う0歳児から5歳児の保育所への直接支援ができたことは、メンバーが一つになれ、新たな感動を覚えました。今後の復興支援活動継続の励みになります。

2520地区常盤様、斎藤山元町長様、菊地南保育所長様へ感謝を申し上げまして報告とさせていただきます。



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2520



国際ロータリー第2520地区  
2011-2012年度 ガバナー事務所  
復興支援特別委員会  
〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-11-10  
TEL:022-397-6571 FAX:022-263-6550  
E-mail: [ri2520relief@tenor.ocn.ne.jp](mailto:ri2520relief@tenor.ocn.ne.jp)

平成24年5月7日

国際ロータリー第2840地区  
伊勢崎ロータリークラブ  
会長 藤生 政雄 様

国際ロータリー第2520地区  
2011-2012年度  
ガバナー 菅原 一博

### 東日本大震災ご支援の御礼

拝啓

この度の東日本大震災については、日本国内のみならず世界中のロータリアンや関係各方面の皆さまからのご声援、ご支援をいただき心より感謝申し上げます。

真心の義援金、ご支援はとてありがたく心強く思っております。

当地区のみならず被災した地区では震災から一年が過ぎた現在でも、問題が山積しており、がれきの後片づけもままならない状況ですが、ロータリーの復興にむけ、前向きに頑張っていけるものと信じております。

この度、下記のように多額の義援金をいただき、誠にありがとうございます。

頂きました義援金は有意義に使わせていただき、用途につきましては責任を持ちましてご報告してまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

復興への道のりは長くかかると考えられますが、今後とも引続きご支援をいただければ幸いです。

時節柄、ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

敬具

〈 記 〉

義 援 金 として 400,000 円



山元発第66-12号  
平成24年5月16日

伊勢崎ロータリークラブ 様

山元町長 齋藤 俊 夫



### 寄附採納受諾について（通知）

平成24年4月10日付けで貴団体から寄附採納願のあったこのことについては、願出のとおり、採納させていただくことに決定いたしましたので通知をいたしますとともに、貴団体の尊いご寄附の申出に対し、衷心から敬意と感謝の意を表する次第であります。

#### 記

物 品 名	数 量	備 考
布団収納ワゴン	1	南保育所の保育用として
リプロ絵本棚	2	〃
乳児用チェリー椅子	10	〃

担当課：山元町企画財政課財政班  
TEL：0223-37-1118





平成24年5月17日

国際ロータリー第2840地区

伊勢崎ロータリークラブ

会長 藤生 政雄 殿

新緑がまぶしい季節となりましたが、貴殿におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、保育備品援助のお話をいただきまして大変ありがとうございました。伊勢崎ロータリークラブ様はじめガバナー事務所様より、保育備品及び保育用品を沢山いただきまして心より感謝申し上げます。

震災後、山元町の保育所では3箇所あった保育所のうち2箇所が津波と地震により使用できなくなりました。昨年8月より南保育所は老人憩の家での再開となりました。1年2ヵ月が過ぎ、少しずつ以前の保育に戻りつつあります。ひとえに皆様からのご支援のおかげと感謝しております。

ロータリークラブ会員の皆様にも感謝の気持ちをお伝えいただければ幸いです。

支援をいただきました保育用品の写真と子ども達の元気な写真を合わせて送らせていただきます。

失礼ながら書面にて御礼とさせていただきます。

宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原 100-1

山元町南保育所

所長 菊地 富美子



ユニット砂場



園児用黒板



布団収納ワゴン



スペースパーティション



紙芝居



絵本棚



ハイハイランド



椅子

# ありがとう ごさいました



3・4・5歳 (ちゅうりっぷ組とうめ組)



0・1・2歳 (ひよこ組とつくし組)

## クラブからの投稿 「アプトの道ウォーキング」開催報告

安中ロータリークラブ  
矢野 薫

2012年6月10日、めがね橋～熊野平駅間の遊歩道が完成しました。公開記念として、アプトの道のウォーキングが行われました。主催は、鉄道遺産群を愛する会で安中市の後援で開催しました。

この、「鉄道遺産群を愛する会」は、安中ロータリークラブ、碓氷安中ロータリークラブが他の団体、個人の方々に協力して頂き3年半程前に立ち上げさせて頂いたものです。

今回のアプトの道ウォーキング開催にあたり、「群馬サファリパーク」よりたくさんの無料入場券、安中市より峠の湯の割引券、観光温泉タオル等を提供して頂き、参加者の方にお渡しすることができました。

また、FM群馬でもラジオ放送で7・8回宣伝して頂き、事前申込者135人、当日参加者115人、合計250人というたくさんの参加者がありました。

トンネルの中では、オカルナ演奏第一人者「さとうともし」さんの演奏があり、参加者全員がその音色に感動していた様子でした。続く熊の平駅では、トイレ、駐車場が新設されており、そこで、郷土史家の「萩原豊彦」氏の「碓氷線の歴史」の講話があり、たくさんの方が話に聞き入っていました。

また、めがね橋付近は、童話「もみじ」の原作地であります。秋の紅葉時期は、国の重要文化財第13号のめがね橋、山肌一面の赤、黄のもみじ、めがね橋の下を流れる清流等、大変すばらしい所です。どうか皆様、お近くにおいでの際はぜひこの地を訪ねられてはいかがでしょうか。

富岡製糸場は、2年後にはユネスコ世界遺産に本登録されると思います。今回、残念ながら「碓氷峠鉄道施設」は外れてしまいましたが、富岡製糸場が本登録になった後に、追加登録を目指して運動していこうと思っています。





2011-2012年度

国際ロータリー第2840地区

ロータアクト第12回地区年次大会報告

第12回地区年次大会実行委員長  
須永 達也（桐生 RAC）

国際ロータリー第2840地区ロータアクト第12回地区年次大会開催にあたり、安藤ガバナーをはじめとするロータリアンの皆様、ならびに今回の地区年次大会にご協賛頂きましたロータリークラブの皆様のご指導・ご協力を頂きまして盛大に挙行できましたこと2840地区ロータアクト一同、心より感謝申し上げます。

当日は天候にも恵まれ富岡賢治高崎市長、安藤ガバナー、疋田ガバナーエレクト、本田ガバナーノミニ、島津地区幹事そして臂ロータアクト委員長をはじめとする多くのご来賓の皆様、桐生・桐生西・桐生南・前橋・前橋南・伊勢崎・伊勢崎南・高崎北・高崎セントラル・太田・渋川・富岡・藤岡南RCの皆様、そして大会ホストRCであります藤岡RCの皆様、2840地区RAOBOG会、友好地区RAの皆様と本当に多くの方々にご臨席賜りまして本当にありがとうございます。最終登録は191名もの皆様よりご登録を頂きました。

自地区の年次大会経験者が非常に少ない当地区の現状ではありますが、日頃のRA活動で仲間が集う中心にはいつもみんなの笑顔があります。私たちが笑顔で活動すること、来場者と共に楽しむことを基本に創り上げた今回の年次大会は会場全体がご臨席頂きました皆様の笑顔で溢れ、年次大会のターゲットである「Smile for everyone～どんな時でも笑顔でいよう～」を具現化できたと考えております。

現在2840地区には10クラブ90名弱のアクターが活躍しております。今回の年次大会開催にあたり多くの方々に叱咤激励を頂戴致しました。

当地区は年次大会にホストクラブを設けておりません。過去を振り返れば、ロータリー様同様地区大会にホストクラブを設け運営致しておりました。しかし、数年前の地区休止以前から会員数の減少に伴いクラブの活動力格差が大きくなり、ホスト制で年次大会を運営することが困難であるという問題をはらんでいるのも事実ではありますが、近年は地区全体で年次大会を運営するという状態が続いております。

ホストを設けないことがネガティブな要素ではなく、クラブ単位より大きな組織のなかで個人を修練し、実践できるという大きなチャンスと捉え積極的な関わりをもてるように、今年度は役割を明確化し部会を組織し、部会毎に権限と責任をもった部会長が運営する組織作りを致しました。その結果、

当初は個人の能力の差で部会の運営にも濃淡が出ておりましたが、部会会議を重ねるにつれ個人の意識改革が進みました。今回の年次大会に関わった多くのメンバーが経験して得た事を糧に今後のRAを益々盛り上げてくれるでしょう。

しかし、我々ローターアクターは経験不足からまだまだ未熟であります。若者であることは無限の可能性を秘めていると思います。その可能性や今後の修練の為に是非ロータリアンのみなさまに今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜れば幸いです。次年度も多くのロータリアン様と年次大会の場で充実した時間を共有できるよう祈念致しまして、国際ロータリー第2840地区ローターアクト第12回地区年次大会の報告とさせていただきます。





## 編集後記

安藤年度、ガバナー月信第1号の7月は、『ライトフライヤー号』が表紙でした。世界初めての有人動力飛行に成功したこの飛行機が、ロータリーの新たな年度のスタートを象徴するにふさわしいと考えました。

安藤ガバナーが皆様に接するようになってから、いろいろな場面で、飛行機のお話をされたと思います。安藤ガバナーのホームクラブである高崎北ロータリークラブでも、折々に飛行機をテーマとした卓話をしていただき、安藤ガバナーのお人柄や背景を象徴するものであると認識していました。

地区副幹事を拝命するに当たりガバナー月信を担当させていただくこととなり、まず、一年を通じガバナー月信の顔である表紙のイメージを決めなくてはなりません。安藤ガバナーに「飛行機はいかがでしょう」とおはなしをすると、「いいんじゃない。たくさん資料はあるよ」と即断をいただきました。私は「第1号は『ライトフライヤー』でお願いします。手書きのイラストで、毎回、ガバナーのコメントもお願いします。」と、ガバナーの激務を理解せず、ご無理なお願いをいたしました。毎月の機種を選定から、その飛行機にまつわるエピソードまで、細かなアドバイスを最後までいただきました。

表紙を作りこむのは実務担当者の協力もあり大変楽しいものでした。地区の事業などに合わせ、毎月のプログラムを作り、原稿、写真の依頼先を選定し、事務局を通じて地区の皆さんにお願いをする。期日に追われ、毎月その繰り返しでした。原稿が集まらず、内容の乏しい号になってしまう月が出るのではないかという当初の心配は、地区委員の皆様、各クラブの皆様のご協力で杞憂となり、何とか最終号を迎えることができました。本当にありがとうございました。

読み物として充実したものでなければならないことはもちろんですが、安藤ガバナー年度の公式記録でもあるということの位置付けも意識をいたしました。

地区副幹事で月信を担当させていただき、ロータリーに関する知識はもとより、多くのロータリアンの皆様とのご縁をいただけたことにも深く感謝しております。

最後に、月信の企画にご理解をいただいた安藤ガバナー、大変なボリュームの地区幹事報告を毎月おまとめいただいた島津地区幹事、原稿依頼や校正など細かな作業をしていただいた事務局の入山さん、ぎりぎりのデータを徹夜で仕上げていただいた(株)原人社の剣持奈々絵さんに、改めて感謝申し上げますとともに、ガバナー月信をお読みいただいた皆様へ感謝申し上げ、御礼とさせていただきます。

地区副幹事 月信担当 竹中 隆 (高崎北RC)

## ガバナー事務所スタッフ

パストガバナーをはじめとする地区役員の皆様、  
クラブ会長をはじめとする各クラブ会員の皆様、  
1年間大変お世話になりました。

安藤ガバナースタッフ一同



会計長 廣瀬 彪夫



副幹事 川本 裕明



副幹事 室賀 康志



副幹事 立見 壽士



副幹事 竹中 隆



副幹事 井田 三義



副幹事 平田 稔



副幹事 市川 豊行



副幹事 三井田 賢一



副幹事 武藤 康敏



副幹事 横山 正男



事務局 入山 こそ江